## 放射線等に関する教育実践事例 (様式2)

学校番号・学校名 〈小・54〉

いわき市立磐崎小学校

〈実施日〉 平成28年7月14日(木)

〈実践教科等〉 ※当てはまる番号に〇をつけてください。4は()に教科等を入れてください。

1 理科 ② 学級活動 3 総合的な学習の時間 4 その他( ) 〈実践内容〉

- (1) 放射線に対する児童のイメージを調査
  - ・見えない
  - ・悪い菌
  - ・ガス
  - ・ウイルス



- ○病気になる
- ○ガンになる
- ○死んでしまう

- ・毒
- (2) 学級活動「放射線ってなあに?」

DVD「身近にもある放射線」(県教委)を活用し、

- ○外部被ばくと内部被ばく
- ○「放射線」「放射能」「放射性物質」などの用語の説明
- ○放射線の利用
- ○放射線から身を守る方法

などを中心に授業を進めた。

これまでの生活経験や学校での学習から、少しずつ放射線に対する理 解が高まっていた。また、レントゲンなど、放射線が生活の中で役立て られていることも知り、驚いている様子だった。

## 〈成果〉

○「放射線」に対し、悪いイメージや間違ったイメージを持っていた児 童が、正しい知識を得る事ができ、普段の生活の中でさらに意識して いく事ができるようになった。DVD も、児童にはとてもわかりやす く、十分活用する事ができた。

## 〈課題〉

- ●今回は、副読本を中心に学習してきたが、2学期の「放射線から身を守 るには?」では、放射線量を調べたりワークシートを使ったりしながら 指導していきたい。
- ●教師も、指導するにはまだまだ正しい知識が不足しているので、今回の 研修を生かし、他の先生方にも伝えながら放射線教育を各学年に応じて 指導していきたい。

資料作成担当者職(教諭) 氏名(臼井

功) 学校電話番号 (42-3271)